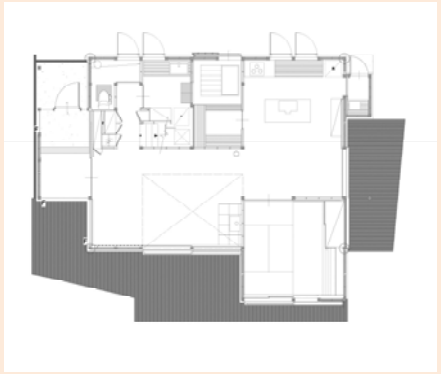
平成20年度地域住宅モデル普及推進事業による展示住宅等の概要（平成22年度成果報告）

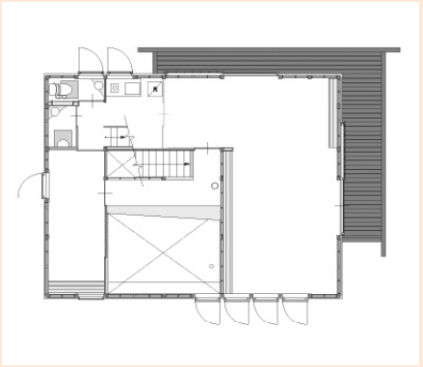
（とりまとめ都道府県名　滋賀県　）

事業者名：（株）平野住建	展示住宅等の建設地住所：滋賀県甲賀市水口町北泉二丁目43番、44番
事業者連絡先：0748－63－1043	事業の種類：①展示住宅、　②生活体験施設
総事業費：3,608万円（うち補助金　2,922万円）	基本性能等の基準：①新築（長期優良タイプ）、　②新築（長寿命化普及タイプ、　③改修

＜展示住宅・生活体験施設の平面図＞



1階平面図



2階平面図

＜展示住宅等の仕様等＞

①床面積：（1階）93.35㎡　（2階）63.00㎡

②外観：1階部　白州そとん壁塗り
2階部　滋賀県産杉板張り

③構造（部位毎の建材、寸法等）：
土台　　桧120×120
通し柱　桧135×135
管柱　　杉120×120
梁　　杉120×120～360

④断熱性能：壁　　高性能GW90mm
屋根　ネオマフォーム90mm

⑤展示期間：平成22年4月～平29年3月

＜展示住宅・生活体験施設の特徴＞

①　滋賀県産の木材をふんだんに利用して建てられている

②　建物の内外共に自然素材を多用し、パッシブソーラー「そよ風」の採用や建物を高断熱・高気密化し、大きく省エネルギー性を図っている

③　建物内部だけの空間を良くすることだけを考えるのではなく、敷地内に緑を多く取り入れ、室内と屋外との繋がりを持たせ、自然と共に暮らせる住まいのあり方の提案と、町の景観の美化に務めている

＜平成22年度の成果＞

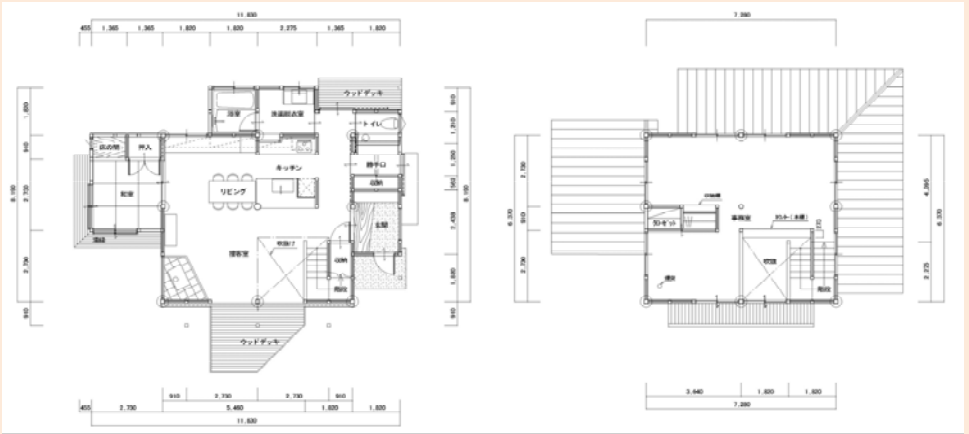
①来場者数又は生活体験者数（平成22年4月～平成23年3月）：130名
②来場者又は生活体験者の主な声：
〇木の香り、木の家の雰囲気がとてもいい
〇普通の家では味わえない自然な暖かさと涼しさがいい
〇室内と庭の緑が一体となって繋がっている感じがいい

平成20年度地域住宅モデル普及推進事業による展示住宅等の概要（平成22年度成果報告）

（とりまとめ都道府県名　滋賀県　）

事業者名：（社）安曇川流域・森と家づくりの会	展示住宅等の建設地住所：滋賀県大津市伊香立下在地町478番3　他
事業者連絡先：077－574－3225	事業の種類：①展示住宅、　②生活体験施設
総事業費：2,886万円（うち補助金　2,472万円）	基本性能等の基準：　①新築（長期優良タイプ）、②新築（長寿命化普及タイプ）、　③改修

＜展示住宅・生活体験施設の平面図＞



【1階】　【2階】

＜展示住宅等の仕様等＞

①床面積：（1階）　74.94㎡、（2階）41.52㎡

②外観：
[屋根]カラーガルバリウム鋼板　瓦棒葺き
[外壁]杉羽目板t15張り
　　自然素材塗壁

③構造（部位毎の建材、寸法等）：
[　床　]LDK：杉板t30張り
　　洗面所・便所：檜板t15張り
　　和室：畳敷き
[　壁　]自然素材塗壁
[天井]杉板t30張り、梁・小屋組化粧

④断熱性能：長寿命普及タイプ

⑤展示期間：平成22年4月～29年3月

＜展示住宅・生活体験施設の特徴＞

①建設地の気候風土に合う耐久性のある芯持ちの杉や檜を使用した。

②建設地の風景に馴染むよう、勾配屋根とし、外壁には板壁や塗り壁といった自然素材を多用し外観の修景を行った。

③小屋組みは、今後利用が見込まれる小径木を有効に使える木組みとした。また、天然杉を床に、幅広版など、その木材を生産した林業家の顔が見えるように象徴的に使用した。

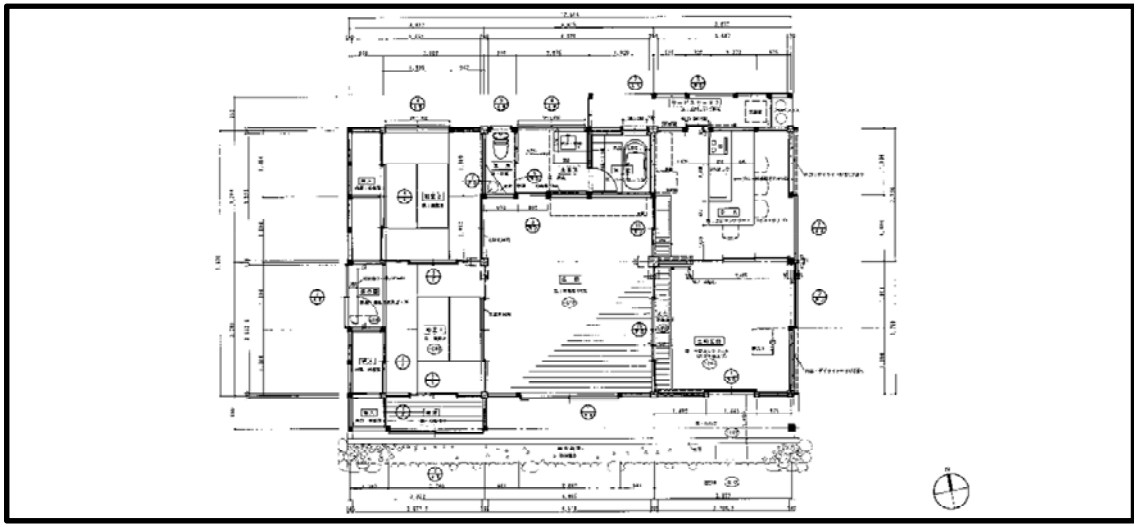
＜平成22年度の成果＞

①来場者数又は生活体験者数（平成22年4月～平成23年3月）：　1100名
②来場者又は生活体験者の主な声：
・木組みが見えて安心感があり、木の香りがして癒される。
・使い安い間取りで、実面積より広く感じる。
・地域の木を使った家づくりの取り組みに共感した。

平成20年度地域住宅モデル普及推進事業による展示住宅等の概要（平成22年度成果報告）

（とりまとめ都道府県名　滋賀県　）

事業者名：　木湖里ねっと	展示住宅等の建設地住所：滋賀県高島市安曇川町中野795番3　他
事業者連絡先：090－5014－1600	事業の種類：　①展示住宅、　②生活体験施設
総事業費：2,992万円（うち補助金　2,472万円）	基本性能等の基準：　①新築（長期優良タイプ）、②新築（長寿命化普及タイプ）、③改修



＜展示住宅等の仕様等＞

①床面積：（1階）　97．94㎡

②外観：
[屋根]カラーガルバリウム鋼板　瓦棒葺き
[外壁]竹小舞下地土塗り壁　中塗り仕上げ
（妻壁：漆喰仕上げ　一部：焼き杉板張り）

③構造（部位毎の建材、寸法等）：
[　床　]玄関・台所：コンクリート洗出し
広間・洗面所：杉板張りt30
和室：畳敷き
[　壁　]竹小舞下地土塗り壁　中塗り仕上げ
[天井]杉板張り

④断熱性能：長寿命普及タイプ

⑤展示期間：平成22年5月～29年4月

＜展示住宅・生活体験施設の特徴＞

①滋賀県湖北地域の古民家を移築し、古材、地域産材、自然素材を使用した、伝統工法で再生している。

②薪ストーブ、薪ボイラーによる床暖房・給湯設備を設置。薪を使用したエネルギー自給に挑戦しており、火のある暮らしが体験できる。

③庭や建物の一部を参加者を募ってセルフビルドで創り上げた。施設前の田では米作りを実施。手づくりの暮らし空間を体感できる。

＜平成22年度の成果＞

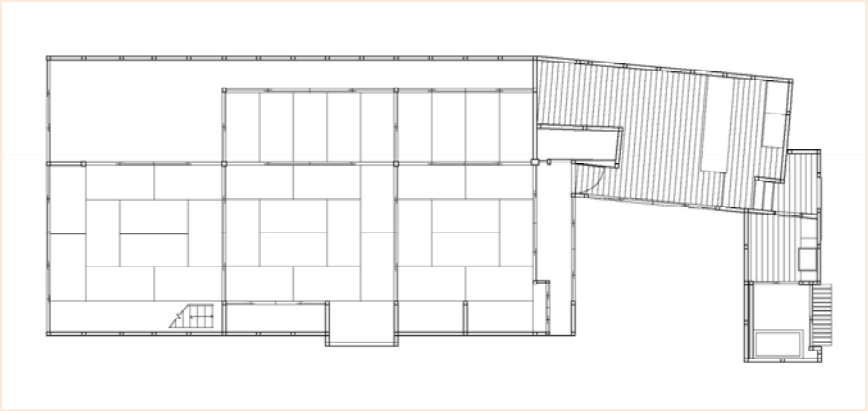
①生活体験者数（平成22年5月～平成23年3月）：　116名
②生活体験者の主な声：
○・・・・・自然の音だけの空間、建物の木の香りにとても癒された。
○・・・・・子供が生き生きと楽しく過ごし、親として嬉しかった。
○・・・・・薪ストーブのあたたかさ、炎のある暮らしが体験できて良かった。

平成20年度地域住宅モデル普及推進事業による展示住宅等の概要（平成22年度成果報告）

（とりまとめ都道府県名　滋賀県　）

事業者名：　いざない湖北定住センター （旧　湖北移住交流支援研究会）	展示住宅等の建設地住所：滋賀県長浜市木之本町木之本1033
事業者連絡先：0749－50－1019	事業の種類：　①展示住宅、　②生活体験施設
総事業費：　1,144万円（うち補助金　989万円）	基本性能等の基準：　①新築（長期優良タイプ）、　②新築（長寿命化普及タイプ）、③改修

＜展示住宅・生活体験施設の平面図＞



＜展示住宅等の仕様等＞

①床面積：（1階）　約200㎡

②外観：2階建て、瓦葺、平入り

③構造（部位毎の建材、寸法等）：既存のまま

④断熱性能：

⑤展示期間：平成22年4月～平成29年3月

＜展示住宅・生活体験施設の特徴＞

①昭和初期の町家の雰囲気はそのままに、水まわりを現代風に改修。暮らしやすいつくりとした。

②北国街道沿いに位置し、「湖北のまち」の生活を体験できる。

③JR木ノ本駅から徒歩5分と立地がよく、遠方から来られる場合でも利用しやすい。

＜平成22年度の成果＞

①来場者数又は生活体験者数（平成22年4月～平成23年3月）：　36名

②来場者又は生活体験者の主な声：

〇近所の人が気を配って下さって嬉しかった。ここは人情があたたかい。

〇木のぬくもりを感じる和室を楽しむことができました。

〇家にいるような生活ができました。

平成20年度地域住宅モデル普及推進事業による展示住宅等の概要（平成22年度成果報告）

（とりまとめ都道府県名　滋賀県　）

事業者名：　いざない湖北定住センター
（旧　湖北移住交流支援研究会）

展示住宅等の建設地住所：滋賀県長浜市木之本町杉野2610

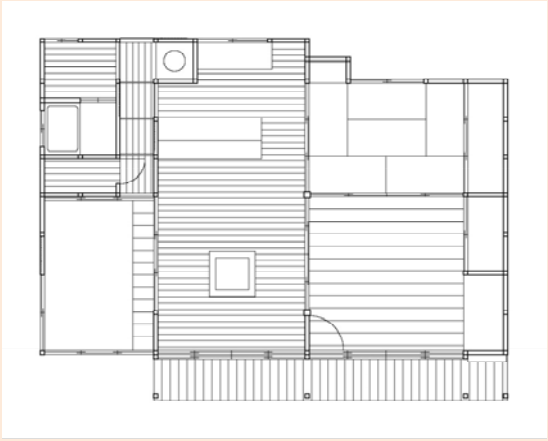
事業者連絡先：0749－50－1019

事業の種類：　①展示住宅、　②生活体験施設

総事業費：1,717万円（うち補助金　1,483万円）

基本性能等の基準：　①新築（長期優良タイプ）、　②新築（長寿命化普及タイプ）、　③改修

＜展示住宅・生活体験施設の平面図＞



＜展示住宅等の仕様等＞

①床面積：（1階）　約120㎡

②外観：平屋、入母屋造り、鋼板被せ、平入

③構造（部位毎の建材、寸法等）：既存のまま

④断熱性能：

⑤展示期間：平成22年4月～平成29年3月

＜展示住宅・生活体験施設の特徴＞

①湖北地域特有の建築様式「余呉型」の民家で、改修工事によりその特徴である梁の交差を見ることができるようになった。

②囲炉裏を備えつつ、水まわりは現代風に改修し、快適に暮らせるようにした。古民家の再生事例としても活用されている。

③管理等、地元組織「杉野新世会」が行っており、「さきち」を利用することにより、地元住民と交流できる。

＜平成22年度の成果＞

①来場者数又は生活体験者数（平成22年4月～平成23年3月）：　53名

②来場者又は生活体験者の主な声：

〇地域の皆さんにもお声をかけていただいてとてもうれしかった。

〇設備が整っていて満足でした。

〇親切にあたたかく迎えていただき、うれしかったです。